



健康を基軸に地域経済を発展させ、高QOLの健康寿命を延伸する well-beingな地域社会モデルの実現

3 すべての人に健康と福祉を



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



地域の健康産業への投資促進

課題 1 強固で持続的な健康イノベーションエコシステムの構築

データ

資本
生涯収入

日常生活で楽しく健康になる健診を開発

課題 2 DXで全世代行動変容する新健診プログラムの開発

地域で資金を得る

地域の潜在的活力向上
(生産性/所得アップ)

高年期
(65歳以上)



寝たきりなどフレイル予防

地域で労働に携わる

壮年・中年期
(25歳~64歳)



生活習慣病やうつ病の発症予防

投資
健康産業

well-being

消費
健康商品

〔健康を基軸とした地域経済の成長と分配〕

健康資本に投資する

Health Capital

幼年・少年期
(0歳~14歳)



早期からの正しい生活習慣(食事・運動・睡眠)の確立

青年期
(15歳~24歳)



正しい生活習慣の定着

健康資本を蓄積する

課題 4 生活での行動変容を支えるデータ利活用基盤の整備

健康を基軸に多分野のデータを統合

データ

課題 3 行動変容を具現化するデジタルツインの開発と実装

個別アドバイスを効果的に届けるAIを開発

健康を基軸に、地域の人々を健康にする魅力的な産業を創出することによって
経済発展し、**全世代**の人々が生きがいをもって働き続けることができ、
心身共にQOLの高い状態での健康寿命を延伸する、**well-beingな地域社会モデル**の実現